2025 年度

全日本ミッドアマチュアゴルファーズ選手権
西日本地区予選

競技開催要項

開　催　日　　2025 年 6 月 17 日（火）

開 催 コ ー ス　　岡山空港ゴルフコース
〒701-1141　岡山県岡山市北区菅野 3397-29
TEL 086-294-4477　　FAX 086-294-5545

組み合わせ・スタート時間　PGS 協会のホームページに別途掲載しています

競　技　方　法　　18 ホール・ストロークプレー

使 用 テ ィ ー　　**黒マーク**

距　離　表　　※距離はコースコンディションにより変更される場合があります

No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	TOTAL
Yards	503	400	188	372	376	171	504	383	331	3,228
Par	5	4	3	4	4	3	5	4	4	36
No.	10	11	12	13	14	15	16	17	18	TOTAL
Yards	536	370	167	375	521	403	402	203	376	3,353
Par	5	4	3	4	5	4	4	3	4	36
										TOTAL
										6,581

練　習　場　　パター練習場のみ

【西日本地区決勝進出者数】

上位　3　名

西日本地区決勝開催日　2025 年 7 月 15 日（火）・16 日（水）
開　催　場　所　　コート・ベール徳島ゴルフクラブ
〒779-1293　徳島県阿南市那賀川町みどり台 1-1
TEL 0884-42-3441
競　技　方　法　　36 ホール・ストロークプレー

ローカルルール

1．アウトオブバウンズ（規則 18.2）
ａ）アウトオブバウンズは白杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。
ｂ）アウトオブバウンズに止まったり、そのアウトオブバウンズを越えて止まった球は、他のホールではインバウンズとなるコースの別の部分に止まったとしてもアウトオブバウンズである。

2．ペナルティーエリア(規則 17)
ａ）レッドペナルティーエリアは赤杭または赤線のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。
ｂ）ペナルティーエリアのためのドロップゾーン
ペナルティーエリアのためのドロップゾーンが設置される場合、1 打の罰に基づく救済の追加の選択肢となる。ドロップゾーンは救済エリアであり、球はその救済エリアにドロップされ、その救済エリアに止まらなければならない。

3．修理地
ａ）青杭または、白線で囲まれた区域。
ｂ）張芝の継ぎ目：ローカルルールひな型Ｆ-７を適用する。

4．動かせない障害物
ジェネラルエリアにある舗装道路（隣接している排水溝はその全幅をもって舗装道路とする)、階段、散水栓、樹木の支柱および防護ネット、排水溝、集水口金網、Ｉ.Ｐ.フラッグカップ、その他の人工構築物は動かせない障害物とする。

5．特定の用具の使用規格
ａ）プレーヤーがストロークを行うために使うドライバーは、Ｒ＆Ａが発行する最新の適合ドライバーヘッドリストに記載されているクラブヘッド（モデルとロフトで識別される）を持つものでなければならない。
ｂ）ストロークを行う時に使用する球は、Ｒ＆Ａが発行する最新の適合球リストに掲載されていなければならない。
ｃ）パターを除き 46 インチを超える長さのクラブの使用を禁止する。
ａ)、ｂ)、ｃ）に違反してストロークを行ったことに対する罰：失格
ｄ）地面を深く貫くようデザインされた１つ、あるいは複数の鋲（メタル製、プラスチック製、その他の材質を含め）を有するスパイクを持つシューズを履いてはならない。

6．恒久的な高架の送電線
3 番、4 番ホールにおいてプレーヤーの球が送電線に当たった場合は、そのストロークはカウントしない。そのプレーヤーは規則 14.6 に従って直前のストロークを行った場所から罰なしに球をプレーしなければならない。

7．プレーの中断（規則 5.7）
次の合図がプレーの中断と再開に使われる。
険悪な気象状況による即時中断：1 回の長いサイレンを鳴らして通報する。
プレーの再開　　：2 回の連続する短いサイレンを鳴らして通報する。
※注意：危険な状況のためにプレーを即時中断する場合、すべての練習区域は委員会がプレーを再開するまで閉鎖される。閉鎖された練習場で練習するプレーヤーに委員会は練習を止めるよう勧告し、それでも練習を止めないプレーヤーは失格となることがある。

8．練習
ａ）ラウンド前とラウンドとラウンドの間の練習（規則 5.2）
規則 5.2 は次の通り修正する
プレーヤーは、ラウンド前やラウンドとラウンドの間に競技コースで練習をしてはならない。ただし、指定練習区域を除く。
ｂ）ホールとホールの間の練習（規則 5.5）ローカルルールひな型Ｉ-2
規則 5.5b は次の通り修正する
２つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない。
・終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。
・終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。

9．移動
本競技は、セルフプレーとし、正規のラウンド中のプレーヤーおよび用具の移動は、全組ともプレーヤーが 1 台の乗用カートを共用して行うものとする。

競技の条件

1．ゴルフ規則
日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこの競技のローカルルールを適用する。
2．競技委員会の裁定
競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄についてこの委員会の裁定は最終である。
3．スコアカードの提出
プレーヤーのスコアカードは、プレーヤーの両足が所定のスコアリングエリアから出た時点で委員会に提出されたことになる。スコアカードを提出する前にスコアリングエリアを離れる必要のあるプレーヤーは、スコアリングオフィシャルにその意思を告げなければならず、そしてすぐに戻らなければならない。
4．タイの決定
タイが生じた場合はマッチングスコアカード方式により通過者を決定する。
5．競技終了時点
本選手権競技は、委員会の作成した成績表が掲示された時点をもって終了したものとみなす。
6．競技の短縮
委員会は、コースの状況により適正なるプレーが不可能と判断した時、定めてあるラウンド数を短縮することができる。
7．本書に記載のない事項や追加・変更がある場合は、競技会場での掲示板への掲示またはスタート時に説明する。

注意事項

1．競技委員会は、競技中を含めいつでも出場にふさわしくないと判断したプレーヤーの参加資格を取り消すことができる。
2．競技委員会は、すべての競技関係者、ギャラリーに対し暴言等を含めエチケットの重大な違反があったプレーヤーを競技失格とすることができる。
3．組み合わせ・スタート時間は PGS 協会のホームページに別途掲載。欠席者があった場合は、組み合わせおよびスタート時間を変更する場合がある。
欠席する場合は必ず岡山空港ゴルフコース（TEL：086-294-4477）に連絡すること。
4．プレーの進行は、ハーフラウンド 2 時間 15 分以内とすること。先行組との間隔を不当にあけないよう注意すること。プレーを不当に遅らせた場合はペナルティーを課す。**（トラブルがあって遅れた場合はその組全員でその遅れを取り戻すよう努力する義務がある）**
5．コース内での携帯電話の通話は緊急時（カートの故障・ケガ等）以外禁止する。
※コース内では必ず電源をＯＦＦにすること。（エチケットの重大な違反と判断される場合は、競技失格となることがある）
6．**開催コース利用約款規則等**
参加者は、各ゴルフ場が定める利用約款規則等については、自らの責任でこれを確認し従うこと。上記ルールに抵触した場合は、各ゴルフ場または運営主体により、入場を拒否されたり、プレーを途中で禁止されたりすることがある。
7．競技参加者の氏名、成績等は開催コース掲示板、ＰＧＳニュース、ＰＧＳホームページ、携帯サイト「ＴＨＥ　ＧＯＬＦ」その他雑誌、新聞等に掲載されることがあります。前記使用目的の範囲で、関係所管に情報を提供することがあります。また、競技参加者にはＰＧＳニュース、翌年の競技参加案内及び他団体の競技案内を送付しますのでご了承ください。

競技委員会